

大会結果 予定は体育会ホームページ 専大ホームページ「スポーツ」からアクセスください
専大ホームページ 編集部 web(http://sensupo.web.fc2.com/)でも大会結果を配信しています

専大スポーツ

No.334



近藤

1000メートルと1500メートル代表決定

ソチ五輪

近藤太郎 (経営1・駒澤大附小牧高) がソチオリンピックのスピードスケート1000メートル、1500メートルの2種目で日本代表に選出された。

近藤は、代表選手選考会(12月27〜29日、長野市オリンピック記念アリーナ)の1500メートルで1分49秒27、1000メートルで1分11秒05という好タイムを記録し、それぞれ2位に入賞。すでに両種目とも日本代表選出に必要な派遣標準記録と五輪標準記録を突破しており、代表入りを決めた。

近藤は「全日本のメンバーと練習する機会が多く、気持ち自然と五輪に向けていた。今度は世界のトップ選手から学んでいきたい。もちろん、ソチでは今までで一番いい滑りをしたい」と意気込みを語った。

在学中にスピードスケート部から五輪に出場するのは、堀井学氏(平6

商)と現監督の糸川敏彦氏(平9商)がそろって出場した94年リレハンメル大会以来。

監督として「専大を日本代表のいるチームに復帰させたかった」と話す男子1000メートルは2月12日(日本時間23時)、

糸川監督は、自身の選手経験を思い返しながらか「近藤には、ぜひ頑張ってもらいたい」と、静かにエールを送った。

（曾離達哉・文2）写真
は選考会での近藤入川口ひろし氏提供）

グ得点王の仲川輝人(商3・日体荏原高)が勝ち越しゴールを奪い、勝利した。

準決勝は関西リーグ王者の大阪体育大と対戦。開始直後、長澤のスルーパスに反応した仲川が冷静に決め先制点を奪ったが、そこから3失点。後半37分に1点差に詰め寄り、その後も好機を演出したが、得点につながらず、2-3で敗れた。

源平貴久監督は「序盤は100点だった。しかし、雨の中での明大戦で体力的に消耗し、相手の攻撃に対応しきれなかった」とコメントした。

下田は甲府に

また、中盤を支えた下田北斗(人間科学4・大清水高)がJリーグのヴァンフォーレ甲府に加入することが決まった。



準決勝で先制点を決めた仲川 撮影・石川

サッカー・全日本大学選手権 惜しくも3位

12月14日から25日までWスタジアム平塚ほかで、Shonan BM全日本大学サッカー選手

専大は2回戦の関西大戦から登場。後半2分に長澤和輝主将(経営4・八千代高)がFKを直接決め、同点に追いつく。

逆転後も攻撃の手を緩めず、5-1で快勝した。準々決勝の明大戦は、後半20分に先制。しかし、試合終了間際に同点ゴールを許し、延長戦のFCケルンへの入団を業後の進路が目ざされて

長澤和輝主将が、ドイツ・ブンデスリーガに挑戦することになり、2部リーグ3連覇に貢献し、卒業後の進路が目ざされて

12月25日に表明した。エースとして専大のリーグ3連覇に貢献し、卒業後の進路が目ざされて

「ヴァンフォーレ甲府という素晴らしいクラブで幼いころからの夢であったプロサッカー選手になることができ、大変うれしく思っています」と喜びを表現した。

金

清水 2大会連続の

第2戦 ユニバーシアード

ノルディックスキ複合

銅 第1戦

近藤が4位に

レスリング・全日本選手権

ユニバーシアード冬季競技大会が12月11日から21日まで、イタリアのトリエンティーノで開催された。ノルディックスキ複合に出場した清水亜久里(商4・新井高2写真中央)は大会3日目の第1戦(ジャンプを先に行うグンダーセン方式)で銅メダルを、6日目の第2戦(クロスカントリー)を先に行うマススタート方式)で2688.5点の高得点を出し、2大会連続の金メダルを獲得した。

その言葉通り、後半は飛躍(HS106メートル、K点95メートル)で本来の実力を十分に発揮。驚異的な追い上げを見せ、見事優勝を勝ち取った。

清水は8日目の行われた同種目の団体戦でも銅メダル獲得に貢献し、今大会で3つのメダルを日本代表にもたらした。

また、スピードスケート1万1千メートルに出場した土屋良輔(経営1・姫恋高)は9位の成績を残している。

（鷹野末佳・経営1）

着実に進歩を遂げた今大会を振り返り、「優勝できてよかった。まだ集中できない部分があるのだけど、そこをしっかりしていききたい」と喜びつつも今後の課題にも目を向けた。

清水は8日目の行われた同種目の団体戦でも銅メダル獲得に貢献し、今大会で3つのメダルを日本代表にもたらした。

また、スピードスケート1万1千メートルに出場した土屋良輔(経営1・姫恋高)は9位の成績を残している。

（鷹野末佳・経営1）

（鷹野末佳・経営1）



ローリングからポイントを奪いにいく近藤 (下) 真も

（小川中結梨・文2）写真